

経皮的椎体形成術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院: 1病日 手術1日前	2病日 手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	3病日 手術後1日目	4病日 手術後2日目	5～8病日 手術後3～6日目	9～12病日: 退院 手術後7～10日目
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・離床ができる		・痛みによる苦痛がない		・退院指導の内容を理解できる ・38.0度以上の発熱がない ・創部の発赤、浸出液がない
	・麻痺による脱力感がない ・指示や制限を守り安全な体位をとることができる						
	・痛みによる苦痛がない						
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します			・痛み止めを1日2回、朝・夕食後に内服します(7日間) ・胃薬を1日1回、朝食後に内服します(7日間)			
手術	手術						
注射	・点滴をします			・点滴を抜きます			
検査	・採血 ・身長・体重測定		・採血	・採血		・採血 (手術後3日目)	・採血/レントゲン(手術後7日目) ・体重測定(退院日)
処置	・弾性ストッキングを着用します		・フットポンプをつけます ・手術室で創部にドレーン(管)を入れます ・手術室で尿の管を入れます ・心電図、酸素飽和度モニターをつけます		・フットポンプを外します ・歩行後は、弾性ストッキングを脱ぎます ・創部のドレーン(管)を抜きます		
食事	・夕食後は、指示された時間から、飲食はできません	・飲食はできません	・帰室後6時間は飲水できません。医師の指示後、少量の飲水はできます	・朝食(常食)から開始となります	・制限はありません		
活動・安静	・制限はありません	・病棟内でお過ごしください	・ベッド上安静です。横向きになれますが、その際は、強くひねらないようにご注意ください ・排便はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・看護師付き添いでトイレ歩行ができますので、ナースコールでお知らせください ・離床時は必ずコルセットを装着してください・コルセットの接触面が赤くなったり、痛みがある時は、お知らせください	・制限はありません		
清潔	・シャワー浴をしてください	・洗面、歯磨きを済ませてください	・洗面、歯磨きを助します	・身体を拭きます	・創部にカバーをしてシャワー浴ができます		
リハビリ			・リハビリテーションが始まります				
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・術前オリエンテーションを行います ・転倒転落予防について説明します ・深部静脈血栓症予防について説明します		・手術後、医師が説明をします		・「腰椎の手術を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します		
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください ・深呼吸、床上運動などの術前訓練をします 【必要物品】 ・T字帯2枚 ・平オムツ2枚(院内コンビニにて販売) ・曲がるストロー又は薬のみ ・スプーンやフォーク(必要時) ・リハビリテーションで着用するズボンや靴		・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、2階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください		・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・深部静脈血栓症予防のため、足首の反り返しを行ってください		
					・コルセットの接触面が赤くなったり、痛みがある時は、お知らせください ・コルセットの代金は、保険診療外となるため一旦自費となりますが、健康保険給付の申請後に払い戻しがあります。申請用紙は業者がお渡しします		